

先 見 の 明

福井県英語研究会会長

浅 井 裕 規

今年度も、令和2年からのコロナ禍の中、本研究会が主催や関連する事業の中には、感染拡大防止のためにやむを得ず中止や延期しなければならないものがあるという、厳しい状況にありました。6月に開催を予定していた本研究会の総会および講演会が、昨年度に続いて書面決議と中止になったのをはじめ、8月の東海北陸公立学校英語教育研究大会（福井大会）、県高教研英語教育研究大会、中学校英語セミナーなどが、中止や紙上発表とならざるを得なかったのは残念でなりません。そうした中でも、今年度は何としても開催するために、万全な感染拡大防止対策を講じたり、オンラインを利用したりするなど、開催方法を工夫して実施することができた事業もありました。毎年恒例の県英語弁論大会は、昨年度は開催できなかった中学校の部を実施することができました。生徒の英語学習のインセンティブになっており、英語力の向上に大きく寄与している事業であるだけに、本研究会として喜ばしいことです。また、昨年度から延期になっていた若狭高校を会場とする県英語教育研究大会は、公開授業は録画した授業を配信し、事前に参加者が視聴した上で、当日、授業研究会をオンラインにて行うという新たな開催方法で実施しました。今後も行事はもとより、日々の授業でもコミュニケーション活動が制限される場面があるかと思えます。こうした状況だからこそ、現状に対応した活動方法を前向きに検討して実施することにより、生徒の英語力向上に努めていかなければなりません。

こうしたコロナ禍の中で、昨年度は中止となったものに、文部科学省が全国の小中高校を対象として、生徒の英語力や授業改善について行う調査である「英語教育実施状況調査」があります。本来ならその調査結果が今年度に公表され、学校における英語教育に活用されるはずでした。そこで、一昨年度の調査になるのですが、昨年度に公表された調査結果は、「生徒の英語力、授業改善等の指標のいずれも改善されており、地域差はあるものの、全体としては各学校・教育委員会の取組みが成果を出しつつある。」というものでした。もう少し詳しく記述するならば、次のようになります。

中学校と高校のいずれにおいても、生徒と教師の英語力指標が上昇しており、言語活動の実施、教師の英語使用、パフォーマンステストの実施、ICT機器の活用等も改善されている。こうした改善に寄与しているのは、学習指導要領で示されたことを授業で着実に実践すること、授業で学習したことの成果が適切に評価されること、学んだことを実際に役立てる「本物のコミュニケーション」を授業の内外で行うこと、などが考えられる。

また、生徒の英語力の指標が高い地域に見られる特徴として、次のような例が紹介されています。

- ・言語活動、教師の英語使用などに取り組んでいる。
- ・話すこと・書くことのパフォーマンステストが行われている。
- ・資格・検定試験の受験経験率が高い。教師の英語力が高い。
- ・ICTを言語活動や遠隔地の生徒等との交流に活用している。
- ・ALTをパフォーマンステストに活用したり、授業外で生徒と交流する機会を設けたりしている。
- ・小学校との連携が図られている。

そして、次のように結んでいます。

- ・今後も学習指導要領を踏まえた英語力向上の取組みを、新型コロナ対応や働き方改革も踏まえながら、止めることなく持続可能な取組みとしていく。

以上の調査結果の報告を目にして思うのは、記載の内容の多くは本研究会が発足以来すでに長年取り組んでおり、大きな成果をあげていることだということで、皆さんもご存じのとおりです。こうした国が求めている今の英語教育のあるべき姿が、既に半世紀以上も前に本県における英語教育の到達目標となっていたことを知るにつけ、先輩方の先見の明に驚嘆するとともに、それを引き継ぐ我々の責任の重さをあらためて感じるばかりです。

こうした本県の英語教育の発展のために数々の輝かしい御功績を収められ、本研究会の活動にも多大なる御支援を賜り続けた岩崎達雄先生が、令和3年8月15日に百歳で永眠されました。岩崎先生は本研究会の創始者の一人として会の礎を築かれ、昭和35年度には本県の高校入試に全国に先駆けてリスニングテストを導入するなど、本県の今日の英語教育があるのも岩崎先生なくしては考えることができないと言っても過言ではありません。昨年の本会誌には玉稿を頂くことができましたので、もう一度ご覧いただくと、岩崎先生の本県の英語教育に対する熱い思いを感じることができるのではないのでしょうか。このような岩崎先生の生前の御功績と御支援に感謝の意を少しでも表すために、本研究会と役員の有志から感謝の品を贈らせていただきました。晩年は県外にお住まいになられていましたが、御出身は鯖江市ということで、鯖江の伝統工芸品である河田漆器の花器にいたしました。遅ればせながら、この場をお借りし、申し添えさせていただきます。

最後になりましたが、本研究会が本県の小中高校生の英語力の向上、ならびに英語教員の資質・能力の向上にこれまで以上に資することができますよう、御理解と御協力を賜りますことをお願い申し上げます、巻頭言といたします。